

木のフォトスタンド

プログラムの概要・ねらい

自然の素材を使ってフォトスタンドを作る。ノコギリや電動工具の使い方を覚え、自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する楽しさを体験する。
※ノコギリを使って間伐材（丸太）または丸木材を切る作業あり。

場所	クラフト室	4 質の高い教育をみんなに	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
時間	2時間～ 2時間30分	11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう
値段	料金表参照		
季節	年間		
人数	クラフト室 席数 48		
準備物	【利用者】ぞうきん、新聞紙、ポスカ、救急用品、活動に適した服装 【自然の家】材料（間伐材または丸木材）、マジカルサンダー、万力、ノコギリ、焼き印		

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
 窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
 焼き印を使用する場合は、事前に指導者がスタッフから使用法について説明を受ける。

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 説明
- 0:10 間伐材または丸木材（直径5～6cm）を万力で固定し、ノコギリで厚さ5cm程度に輪切りにする。（写真①）

円の一部分をノコギリで切り、土台を作る。（写真②）
- 1:00 切った木の切断面をマジカルサンダーでよく磨く。（写真③）
マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。
荒削り用→仕上げ用
子どもの作業状況により、早く削るためにベルトサンダーを使用する。（写真④）ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者が立ち会い、以下の点に注意をする。
 ※削る際は、機械の横に立って作業をする。
 ※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。
 ※1台につき二人同時に作業は行わない。
- 1:20 スタンド上部に、ノコギリで写真を立てる切れ目を入れる。（写真⑤）

フォトスタンドにポスカで絵や文字を書く。
 ※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。⑥

希望者は少年自然の家の焼き印を押す。（写真⑥）
 ※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。
 ※焼き印は温まるまでに約15分かかるので、事前にスイッチを入れておく。
- 1:45 片付け

①



②



③



④



⑤



③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
 ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
 （掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
 工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
 クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。